

つみたてNISAの指定インデックスにESG指数等を追加へ。

～最新の投信全体のフロー、NISA向けファンドのフロー、つみたてNISAのフロー：
グローバル株が人気で、投信全体では新規のグローバルESG株が人気～

三菱UFJ国際投信株式会社 商品マーケティング企画部 松尾 健治
窪田 真美

※三菱UFJ国際投信がお届けする、日本版ISAに関する情報を発信するコラムです。

つみたて NISA の指定インデックスに日証協と投信協会、全取協が NY ダウとナスダック等、そして ESG 指数の追加を要望!

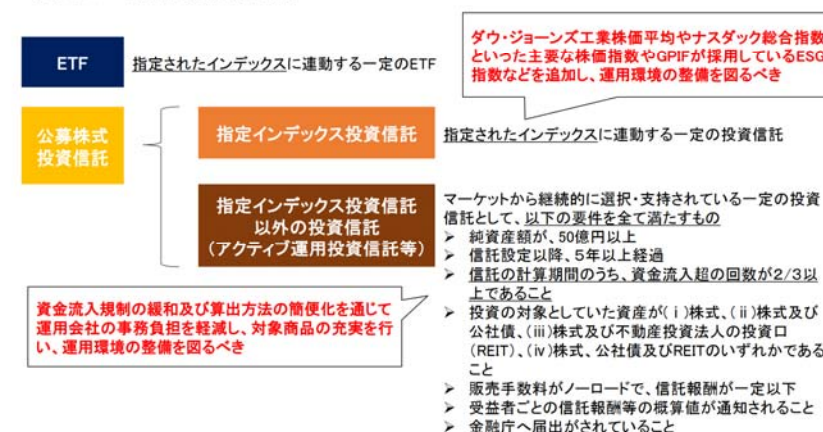
2020 年 9 月 16 日、日本証券業協会、投資信託協会及び全国証券取引所協議会が連名で「令和 3 年度(2021 年度)税制改正に関する要望」を公表した(URL は後述[参考ホームページ]①参照)。日本証券業協会は令和 2 年度(2020 年度)では NISA を要望筆頭に挙げていたが(I NISA、II 資産承継、III 損益通算、…(略)…)、令和 3 年度(2021 年度)では NISA は 4 番目に「NISA の拡充・利便性向上等」、「制度の恒久化・根拠法の制定等」と言うものとなった(I コロナ対策、II 損益通算、III 資産承継、…(略)…)。これはコロナ対策が最優先である事に加え、NISA に関しては令和 2 年度(2020 年度)税制改正において、つみたて NISA は口座開設期間が 2042 年末まで 5 年延長となり、一般 NISA は 2 階建ての新制度となって口座開設期間が 2028 年末まで 5 年延長となる等、NISA で大きな制度改正があった事からであろう(URL は後述[参考ホームページ]①参照)。

日本証券業協会は「つみたて NISA の投資対象商品について、対象となる指定インデックスを拡大するとともにアクティブ運用投資信託等に係る制限を緩和すること」と要望している(要望項目説明資料 p.4)。具体的に言うと、指定インデックスに「ダウ・ジョーンズ工業株価平均やナスダック総合指数といった主要な株価指数や GPIF が採用している ESG 指数などを追加」し(「など」…FTSE オールシェア指数)、アクティブ運用投資信託等に係る要件の「信託の計算期間のうち、資金流入超の回数が 3 分の 2 以上であること」を「資金流入規制の緩和及び算出方法の簡便化を通じて運用会社の事務負担を軽減」と言う要望である(要望項目説明資料 p.27、下記)。現在のつみたて NISA でも NY ダウ連動インデックス・ファンドは存在するが、これは「アクティブ運用投資信託等」の区分である(金融庁「つみたて NISA の対象商品」～URL は後述[参考ホームページ]①参照)。

【要望】

つみたてNISAの投資対象商品について、対象となる指定インデックスを拡大するとともにアクティブ運用投資信託等に係る制限を緩和すること

つみたてNISAの投資対象商品の概要



(出所: 2020 年 9 月 16 日付日本証券業協会「令和 3 年度税制改正に関する要望」【要望項目説明資料】p.27)

【参考】つみたてNISAの対象となる指数一覧

	株式	債券	不動産投信
日本	・TOPIX、日経225、JPX日経400 ・MSCI Japan Index ・FTSE Blossom Japan Index ・MSCIジャパンESG セレクト・リーダーズ 指数 ・MSCI日本株 女性活躍指数 ・S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数	・NOMURA-BPI総合 ・DBI総合 ・NOMURA-BPI国債 ・Barclays Japan Government Float Adjusted Bond Index	・東証REIT指数
全世界	・MSCI ACWI Index ・FTSE Global All Cap Index ・S&P グローバル大中小型株カーボン・エフィシエント指数 (除く日本)	・Citi-group World Government Bond Index ・Barclays Capital Global Treasury	—
先進国	・FTSE Developed Index ・FTSE Developed All Cap Index ・S&P 500 ・CRSP U.S. Total Market Index ・MSCI World Index ・MSCI World IMI Index ・Dow Jones Industrial Average ・NASDAQ Composite Index ・FTSE ALL-Share Index ・MSCI Europe Index ・FTSE Developed Europe All Cap Index ・Stoxx Europe 600 ・MSCI Pacific Index	・Bloomberg-Barclays Global Aggregate Index ・Barclays U.S. Government Float Adjusted Bond Index ・Barclays Euro Government Float Adjusted Bond Index	・S&P先進国REIT指数 ・S&P米国REIT指数 ・S&P欧州REIT指数 ・FTSE NAREIT エクイティREIT インデックス
新興国	・MSCI Emerging Markets Index ・FTSE Emerging Index ・FTSE RAFI Emerging Index ・MSCI AC Asia pacific Index	・JP Morgan GBI EM Global Diversified ・JP Morgan Emerging Market Bond Index Plus	—

【要望】
GPIFにも採用されているようなESG指数を加えてはどうか

【要望】
海外の主要な指数を加えてはどうか

(出所: 2020年9月16日付日本証券業協会「令和3年度税制改正に関する要望」【要望項目説明資料】p.28)

<ダウ・ジョーンズ工業株価平均/Dow Jones Industrial Average/NY ダウ>

米国優良企業 30 銘柄から構成される株価の単純平均指数で 2020 年 9 月 18 日現在 30 銘柄。 ウェート上位 5 銘柄はユニテッドヘルス・グループ(7.3%)、ホーム・デポ(6.5%)、アムジェン(5.9%)、セールスフォース・ドットコム(5.8%)、マクドナルド(5.2%)。 アップルとマイクロソフトが含まれているものの、ウェートは各々2.5%と 4.8%。

<ナスダック総合指数/NASDAQ Composite Index >

全米証券業協会/NASD・電子株式市場「NASDAQ」に上場する米国及び米国外の上場銘柄から構成される時価総額加重平均指数で 2020 年 9 月 18 日現在 2,770 銘柄。 ウェート上位 5 銘柄はアップル(11.3%)、マイクロソフト(9.3%)、アマゾン・ドット・コム(9.0%)、フェイスブック(3.7%)、アルファベット/旧グーグル(3.0%)でどれも GAFA(Google、Apple、Facebook、Amazon)、「FAAMG(Facebook、Amazon、Apple、Microsoft、Google)」と注目される銘柄。

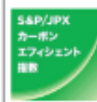
< FTSE オールシェア指数/FTSE ALL-Share Index(旧<FT オールシェア指数)>

ロンドン証券取引所上場の英国企業から構成される時価総額加重平均指数で 2020 年 9 月 18 日現在 615 銘柄。 ウェート上位 5 銘柄はアストラゼネカ(6.00%)、グラクソ・スミスクライン(3.9%)、HSBC ホールディング(3.2%)、ブリティッシュ・アメリカン・タバコ(3.2%)、ディアジオ(3.1%)。 FTSE350 指数/FTSE350(現在 352 銘柄)と FTSE 小型株指数/FTSE SmallCap Index(現在 263 銘柄)から構成される。 FTSE350 指数は FTSE100 指数(旧 FT100 指数)と言う時価総額上位約 100 銘柄(実際は 101 銘柄)と FTSE250 指数(旧 FT250 指数)と言う FTSE100 指数に次ぎ時価総額が大きい約 250 銘柄(実際は 251 銘柄)に分かれる。

<GPIF が採用している ESG 指数>

GPIF が採用している ESG 指数は FTSE Blossom Japan Index、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数、MSCI 日本株女性活躍指数、S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数、S&P グローバル大中型株カーボン・エフィシエント指数(除く日本)。詳細は下記及び 2020 年 8 月 19 日付年金積立金管理運用独立行政法人/GPIF「2019 年度 ESG 活動報告」を参照の事(URL は後述[参考ホームページ]①参照)。

GPIFが採用しているESG指数の主な特徴

	 FTSE Blossom Japan Index	 MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数	 MSCI 日本株女性活躍指数 (愛称「WIN」)	 S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数	 S&P グローバル大中型株カーボン・エフィシエント指数 (除く日本)
指数の コンセプト	- 世界でも有数の歴史を持つ FTSE の ESG 指数シリーズ。FTSE4Good Japan Index の ESG 評価スキームを用いて評価。 - ESG 評価の絶対評価が高い銘柄をスクリーニングし、最後に業種ウェイトを中立化した ESG 総合型指数。	- 世界で 1,000 社以上が利用する MSCI の ESG リサーチに基づいて構築し、様々な ESG リスクを包括的に市場ポートフォリオに反映した ESG 総合型指数。 - 業種内で ESG 評価が相対的に高い銘柄を組み入れ。	- 女性活躍推進法により開示される女性雇用に関するデータに基づき、多面的に性別多様性スコアを算出。各業種から同スコアの高い企業を選別して指数を構築。 - 当該分野で多面的な評価を行った初の指数。	- 環境評価のバイオニア的存在である Trucost による炭素排出量データをもとに、世界最大級の独立系指数会社である S&P ダウ・ジョーンズ・インデックスが指数を構築。 - 同業種内で炭素効率性が高い(温室効果ガス排出量/売上高が低い)企業、温室効果ガス排出に関する情報開示を行っている企業の投資ウェイト(比重)を高めた指数。	
対象	国内株	国内株	国内株	国内株	外国株
指数組入候補 (親指数)	FTSE JAPAN INDEX (509 銘柄)	MSCI JAPAN IMI TOP 700 (700 銘柄)	MSCI JAPAN IMI TOP 700 (700 銘柄)	TOPIX (2,164 銘柄)	S&P Global Large Mid Index (ex JP) (2,896 銘柄)
指数構成銘柄数	181	248	305	1,725	2,037
運用資産額 (億円)	9,314	13,061	7,978	9,802	17,106

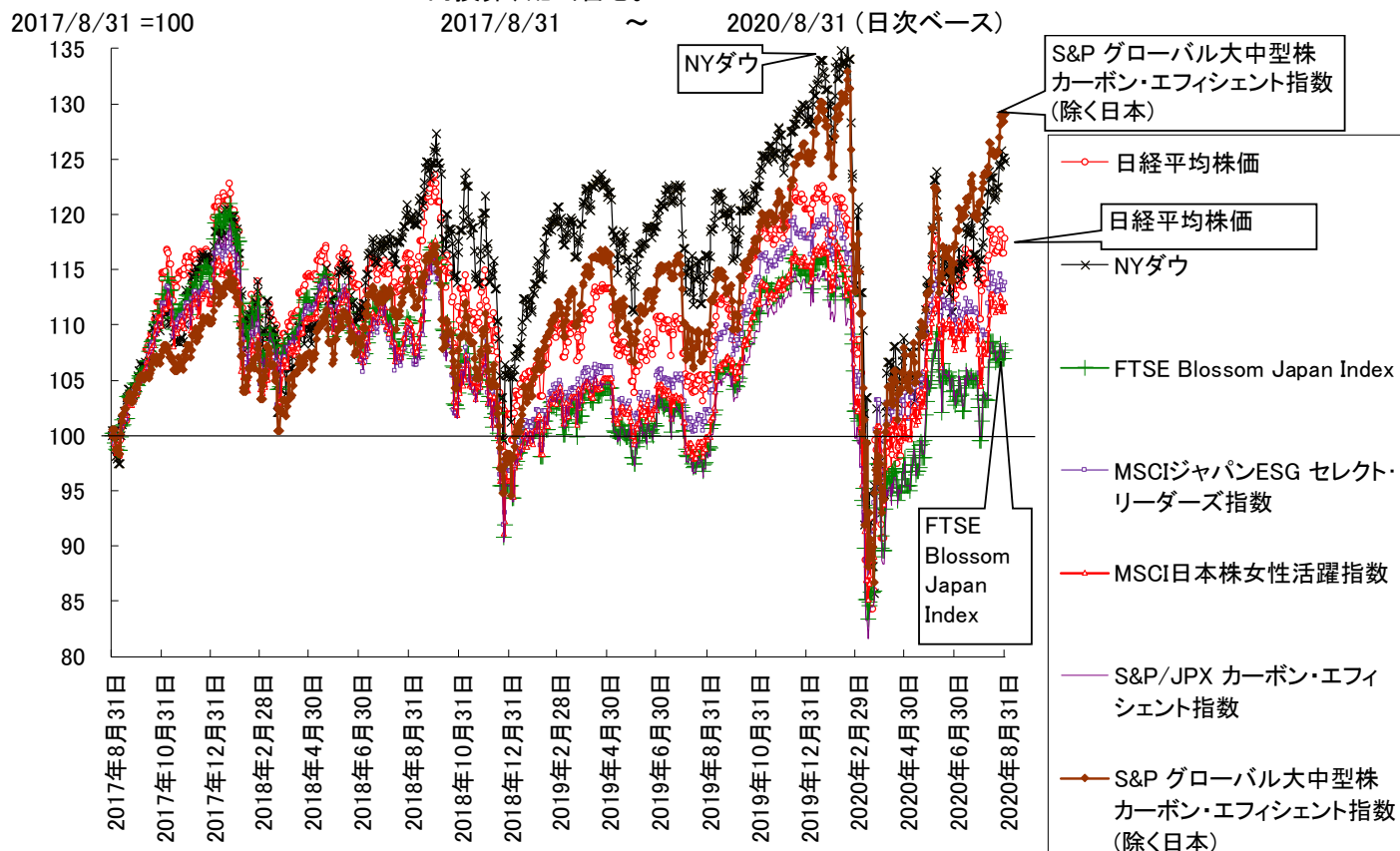
(注) データは 2020 年 3 月末時点 (出所) 各指数会社提供データより GPIF 作成

(出所: 2020 年 8 月 19 日付年金積立金管理運用独立行政法人/GPIF「2019 年度 ESG 活動報告」p.18)

ESG 指数のパフォーマンスを見る。

次頁は日米の代表的株価指数(日経平均株価と NY ダウ)と GPIF が採用している ESG 指数の 2017 年 8 月から 2020 年 8 月まで 3 年間の推移である。3 年間であるのは、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数と MSCI 日本株女性活躍指数のデータが 2017 年 7 月 21 日以降しか入手出来なかった為である(URL は後述[参考ホームページ]①参照)。また FTSE Blossom Japan Index も 2014 年 9 月 22 日以降なので 10 年などの推移は見れない(URL は後述[参考ホームページ]①参照)。その為、後述の日本の ESG ファンド(オープン・エンドと ETF、MMF を除く)の純資産推移と純設定推移(10 年間)では「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」と「S&P グローバル大中型株カーボン・エフィシエント指数(除く日本)」のデータを見ている。

日米の代表的株価指数とGPIFが採用しているESG指数
円換算、配当含む。



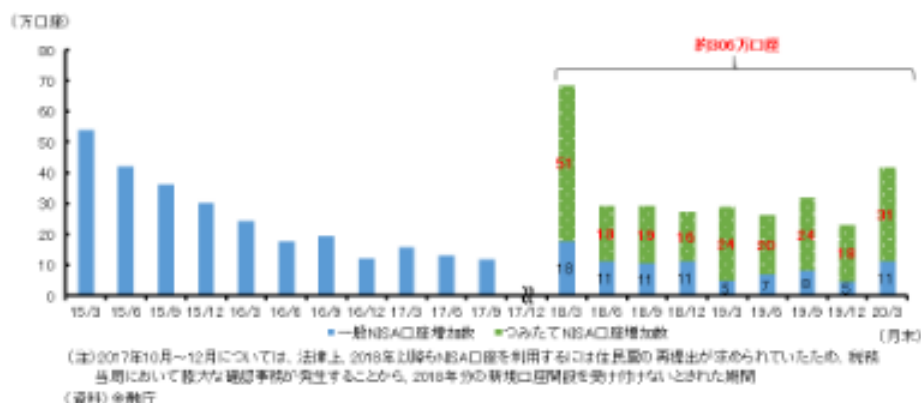
(出所: ブルームバーグより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

日本の ESG ファンド(オープン・エンドと ETF、MMF を除く)の純資産推移と純設定推移(10 年間)及び個別ファンドの純資産の大きい順上位 10 本は後述する(p.6 後半以降)。

ESG については 2020 年 8 月 13 日付日本版 ISA の道 その 313「グローバル ESG ファンドが新規設定額史上 2 位!~NISA で 7 月に投資されたのは? 既存投資家(投信全体)も新規投資家(NISA 向けファンド)も、つみたて NISA 投資家(つみたて NISA 適格投信)も、グローバル株人気(含むグローバル ESG ファンド)~」、2020 年 7 月 20 日付日本版 ISA の道 その 311「『資産運用業高度化プログ्रेसレポート 2020』~日本のパフォーマンスとファンド数と専用ファンド、欧州のプロダクトガバナンス規制、米国のインベストメント・デューティ・レギュレーション(DOL の ESG 規制)~」も参照の事(URL は後述[参考ホームページ]①参照)。

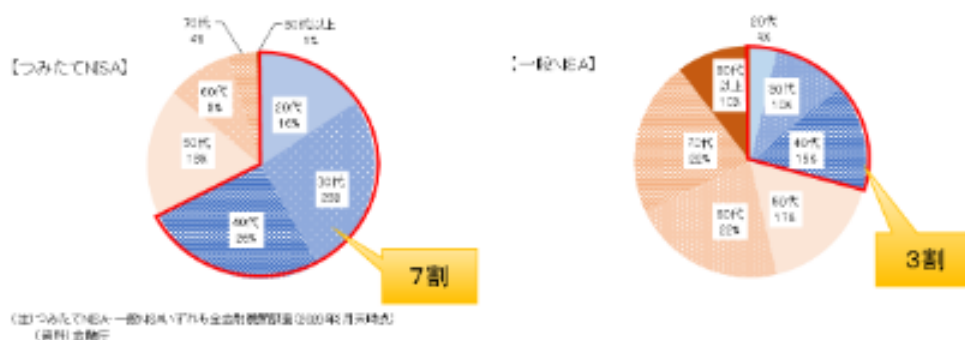
日本証券業協会(日証協)と投資信託協会等は金融庁に税制改正を提出する。他の協会からの提出を金融庁は例年 8 月末に取りまとめ公表する(昨年は 2019 年 9 月 9 日付日本版 ISA の道 その 279~URL は後述[参考ホームページ]①参照)。ただ今年は新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、要望期限が 1 カ月遅れの 9 月末となっておりまだ発表されていない。ちなみに、2020 年 8 月 31 日に公表された金融庁の令和 2 事務年度金融行政方針では「NISA の口座開設者を年代別に見た場合、20 代~40 代が全体に占める割合は、一般 NISA では約 3 割、つみたて NISA では約 7 割(2020 年 3 月末時点)となっており、つみたて NISA を通じて若い世代を中心とした新たな投資家層の拡大が進展しつつある。令和 2 年度税制改正において、つみたて NISA の延長、一般 NISA の見直し等が措置されたところであり、引き続き、制度の普及に取り組んでいく。」となっていた(行政方針(別冊)補足資料 p.39~次頁、URL は後述[参考ホームページ]①参照)。

図表4 一般 NISA・つみたて NISA の口座増加数の推移



NISA の口座開設者を年代別に見た場合、20 代～40 代が全体に占める割合は、一般 NISA では約3割、つみたて NISA では約7割(2020 年3月末時点)となっており、つみたて NISA を通じて若い世代を中心とした新たな投資家層の拡大が進展しつつある。

図表5 NISA(一般・つみたて)口座開設状況(年代別)



令和2年度税制改正において、つみたて NISA の延長、一般 NISA の見直し等が措置されたところであり、引き続き、制度の普及に取り組んでいく。

(参考)つみたて NISA キャラクター



(資料)金融庁

(出所: 2020 年 8 月 31 日付金融庁「令和 2 事務年度金融行政方針(別冊)」補足資料p.39

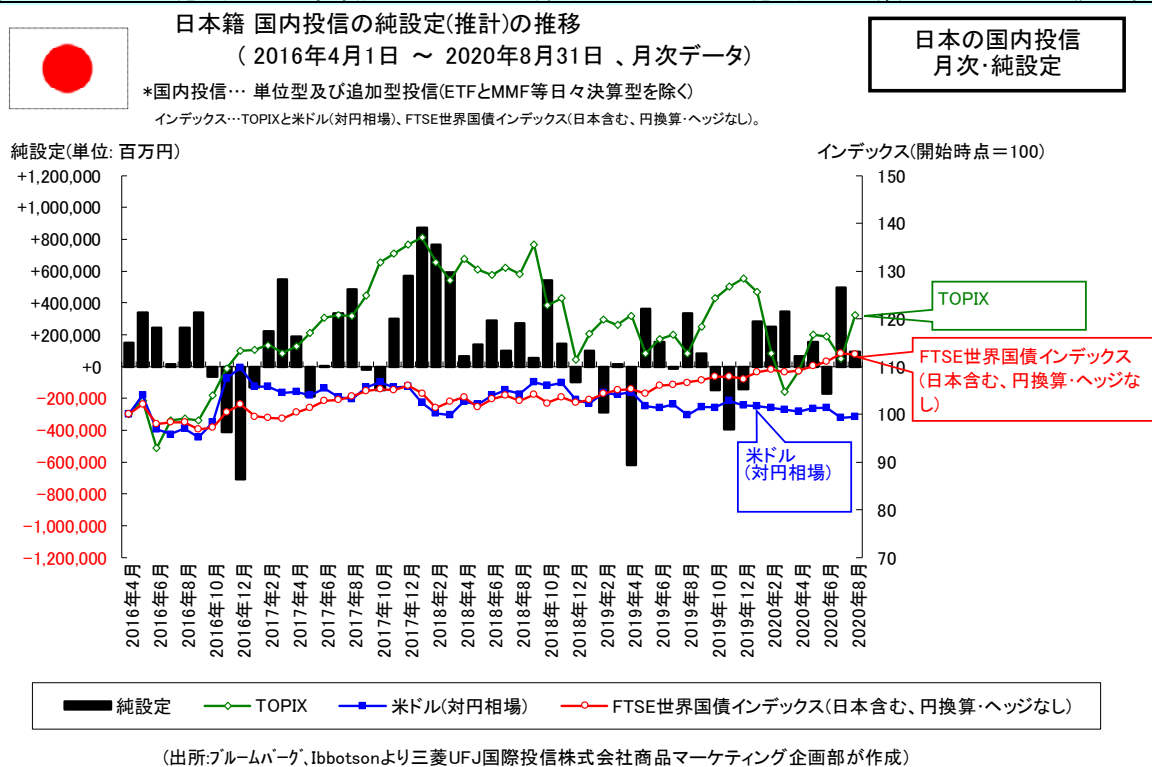
最新の投信全体のフロー、NISA 向けファンドのフロー、つみたて NISA のフロー ～グローバル株が人気で、投信全体では新規のグローバル ESG 株が人気～

つみたて NISA の投資対象商品を拡充すべく更なる環境整備が要望される NISA、そして若い世代を中心に新たな投資家層の拡大が進展しつつある NISA でどのような投資が行われてきたかを見る。NISA での投資でその半数近くを占めている投信の最新動向は、今後の NISA 投資家に有用なものになると思われる。

日本の投信でどのようなファンドが買われたか、特に NISA の投信で何が買われたかを見るにあたり、当コラムでは投資家を「既存投資家」と「新規投資家」に分けている。前者の「既存投資家」は投信全体のフローで代替、後者の「新規投資家」は「NISA 向けファンド」(後述※1 参照)で代替する。これは日本証券業協会が「NISA を利用する層としては、投資経験及び投資資金ともに豊富で比較的年齢の高い層だけでなく、投資経験が浅くまた投資資金が少ない若年層まで幅広く考えられる。」(URL は後述[参考ホームページ]②参照)と言っている事も参考としている。

<投信全体のフロー～既存投資家(投信全体)では新規のグローバル ESG 株～>

まず、既存投資家を示す投信全体(単位型及び追加型投信～ETF と MMF 等日々決算型を除く～)の純設定は、**最新 2020 年 8 月に+913 億円と、今年最大を記録した前月 7 月(+4983 億円)から減速も 2 カ月連続の純流入。**



投資対象別で見よう(主要分類～後述※2 参照)。次頁に示される通り、2020 年 8 月に純設定の最も大きかったのはグローバル株、次いでテクノロジー・セクター株、米国大型グロース株。グローバル株の純設定は、2020 年 8 月に+2174 億円と、前月 7 月(+5824 億円)から鈍化も 2 カ月連続の純流入。**前月 7 月は史上 2 位の新規設定額となった ESG ファンドがあった事が大きく、8 月も同 ESG ファンドは流入額ランキング1位の 885 億円だった。****8月の流入額上位には他社の ESG ファンドも入っていた**(ESG ファンドについては 2020 年 8 月 13 日付日本版 ISA の道その 313～URL は後述[参考ホームページ]①参照)。一方、日本株は 8 月の純設定が-2000 億円と 5 カ月連続の純流出で加速傾向だった(前月 7 月は-1500 億円)。

下記は日本の ESG ファンド(オープン・エンドと ETF、MMF を除く)の純資産推移と純設定推移(10 年間)を設定年別にみたものである。日本の ESG ファンド人気が 2020 年以降設定ファンドに集中している事がわかる。尚、「S&P/JPX カーボン・エフィシエント指数」と「S&P グローバル大中小型株カーボン・エフィシエント指数(除く日本)」の推移を見ているのは、MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数と MSCI 日本株女性活躍指数のデータが 2017 年 7 月 21 日以降、FTSE Blossom Japan Index のデータが 2014 年 9 月 22 日以降しかない為である(URL は後述[参考ホームページ]①参照)。



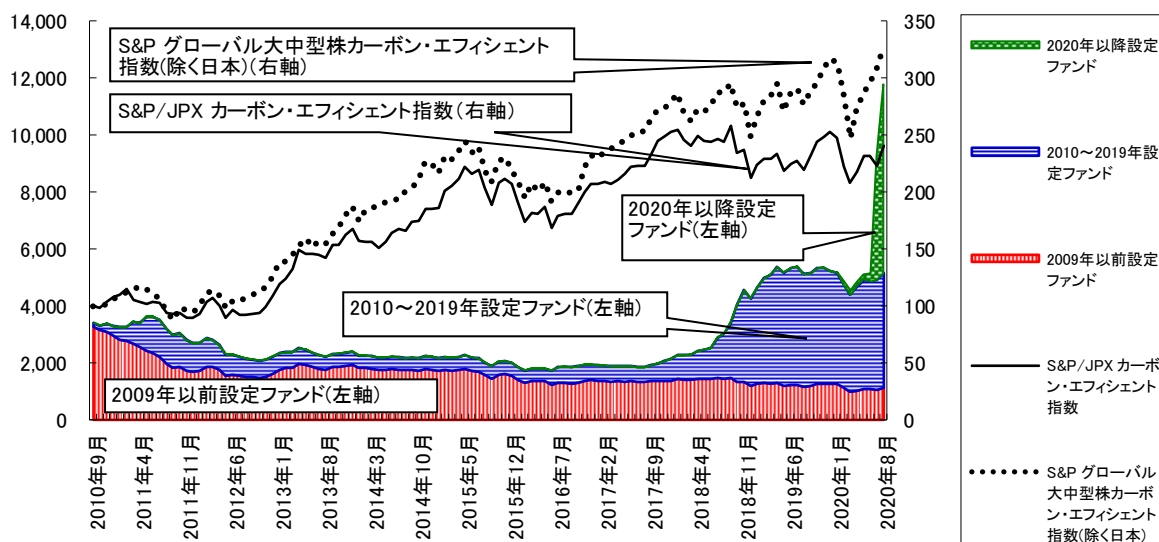
日本のESGファンド(オープン・エンドとETF、MMFを除く)の純資産推移

2010年9月30日 ~ 2020年8月31日

金額(単位: 億円)

*ESGファンド…Morningstar DirectのSustainable Investment - Overall。

円換算インデックス



(出所: ブルームバーグ、Morningstar Directより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)



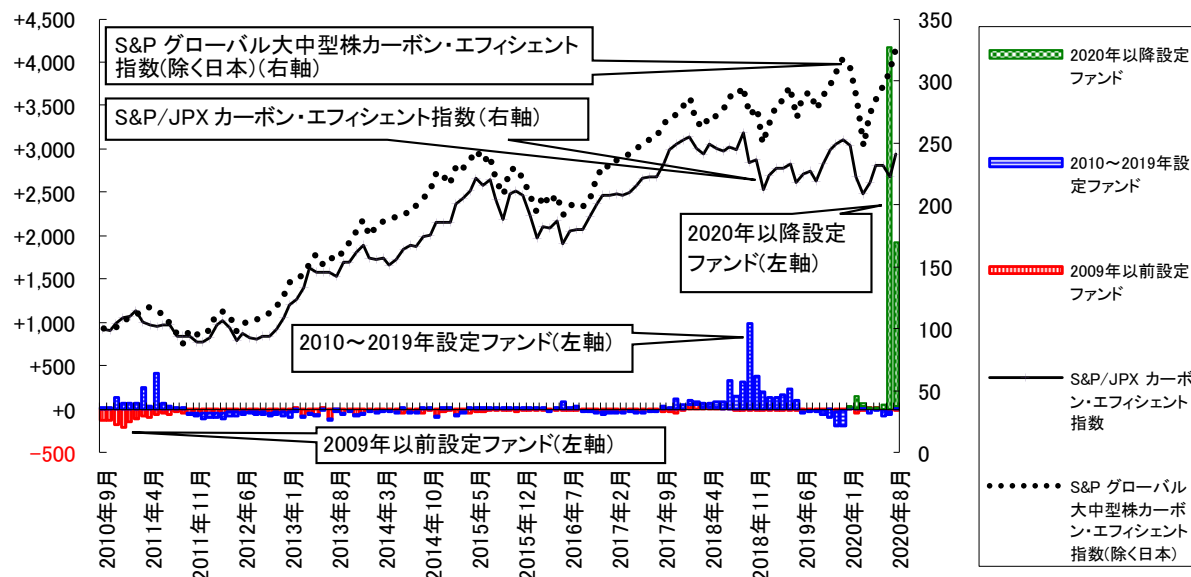
日本のESGファンド(オープン・エンドとETF、MMFを除く)の純設定推移

2010年9月 ~ 2020年8月

金額(単位: 億円)

*ESGファンド…Morningstar DirectのSustainable Investment - Overall。

円換算インデックス



(出所: ブルームバーグ、Morningstar Directより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

日本のESGファンド(オープン・エンドとETF、MMFを除く)純資産の大きい順上位10本
*ESGファンド…Morningstar DirectのSustainable Investment - Overall.

2020年8月末現在

	ファンド名 (最も設定の古いクラス名となっている)	ファンド形態	グローバル分類 (モーニングスター分類)	投信会社名	設定日	純資産 (ファンド) (百万円)	販売 手数料 税抜 最大 (%)	信託 (税 抜・ 年 率%)	イン デッ クス ・ ファン ドか どうか
1	グローバルESGハイクオリティ成長株式ファンド(為替ヘッジなし)	オープンエンドファンド	グローバル大型株	アセットマネジメントOne	2020/7/20	551,912	3.00	1.68	No
2	野村ACI先進医療インバクト投資 Bコース 為替ヘッジなし 資産成長型	オープンエンドファンド	ヘルスケア・セクター株	野村アセットマネジメント	2018/10/23	70,225	3.00	1.65	No
3	野村ブラックロック循環経済関連株投資 Bコース	オープンエンドファンド	グローバル大型株	野村アセットマネジメント	2020/8/24	53,620	3.00	1.00	No
4	野村ACI先進医療インバクト投資 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型	オープンエンドファンド	ヘルスケア・セクター株	野村アセットマネジメント	2018/10/23	46,471	3.00	1.65	No
5	結い 2101	オープンエンドファンド	日本株	鎌倉投信	2010/3/29	45,732	0.00	1.00	No
6	野村ACI先進医療インバクト投資 Aコース 為替ヘッジあり 資産成長型	オープンエンドファンド	ヘルスケア・セクター株	野村アセットマネジメント	2018/10/23	38,806	3.00	1.65	No
7	野村ブラックロック循環経済関連株投資 Aコース	オープンエンドファンド	グローバル大型株	野村アセットマネジメント	2020/8/24	40,117	3.00	1.00	No
8	世界インバクト投資ファンド	オープンエンドファンド	グローバル大型株	三井住友DSアセットマネジメント	2016/8/26	25,350	3.00	1.80	No
9	損保ジャパン・グリーン・オープン	オープンエンドファンド	日本株	SOMPOアセットマネジメント	1999/9/30	22,192	3.00	1.50	No
10	野村ACI先進医療インバクト投資 Cコース 為替ヘッジあり 予想分配金提示型	オープンエンドファンド	ヘルスケア・セクター株	野村アセットマネジメント	2018/10/23	21,153	3.00	1.65	No
128本	*純資産は合計、その他は単純平均。					1,243,984	2.18	0.00	

(出所: Morningstar Directより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

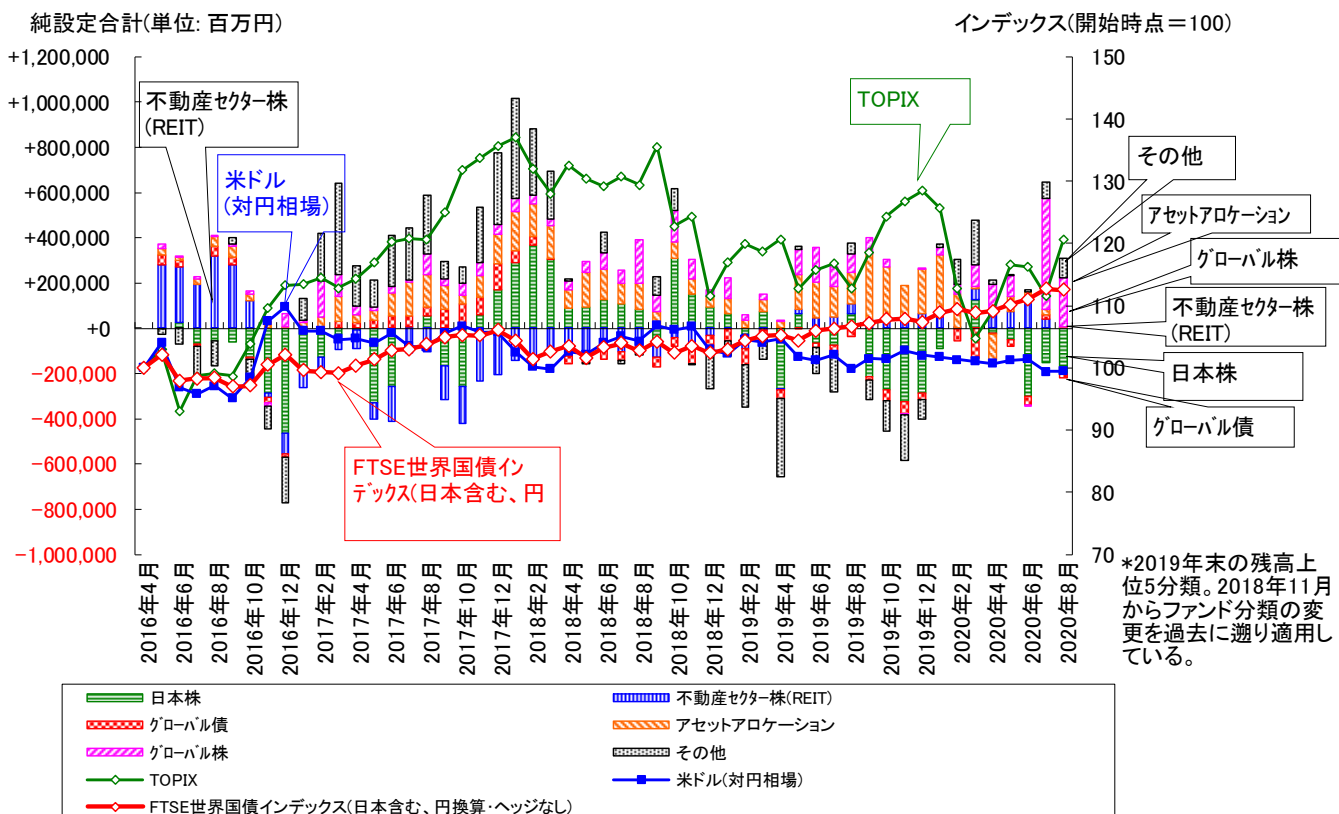
その他、グローバル株人気については「個人は日本企業を中心に運用してきたが海外の情報も手に入りやすくなり、成長が見込める外国企業に投資するようになった。株式投信の残高も外国株が上回り、家計の国際化も進んでいる。」(9月20日付日本経済新聞朝刊～URLは後述[参考ホームページ]③)や「経済成長が期待しにくい日本ではなく、海外の株式に注目する明確な販売戦略を立てる投信販売会社もあり、売れ筋のトレンドにも影響している。」(9月20日付日本経済新聞電子版～URLは後述[参考ホームページ]③)、「近年のインデックスファンドの手数料引き下げ競争によって、海外の株式に投資するファンドの手数料水準は、国内株式に投資する手数料と変わらない水準になってきた。」(9月15日付モーニングスター～URLは後述[参考ホームページ]③)と言われている。

日本籍 国内投信の主要分類別純設定(推計)の推移 (2016年4月1日～2020年8月31日、月次データ)

*国内投信…単位型及び追加型投信(ETFとMMF等日々決算型を除く)

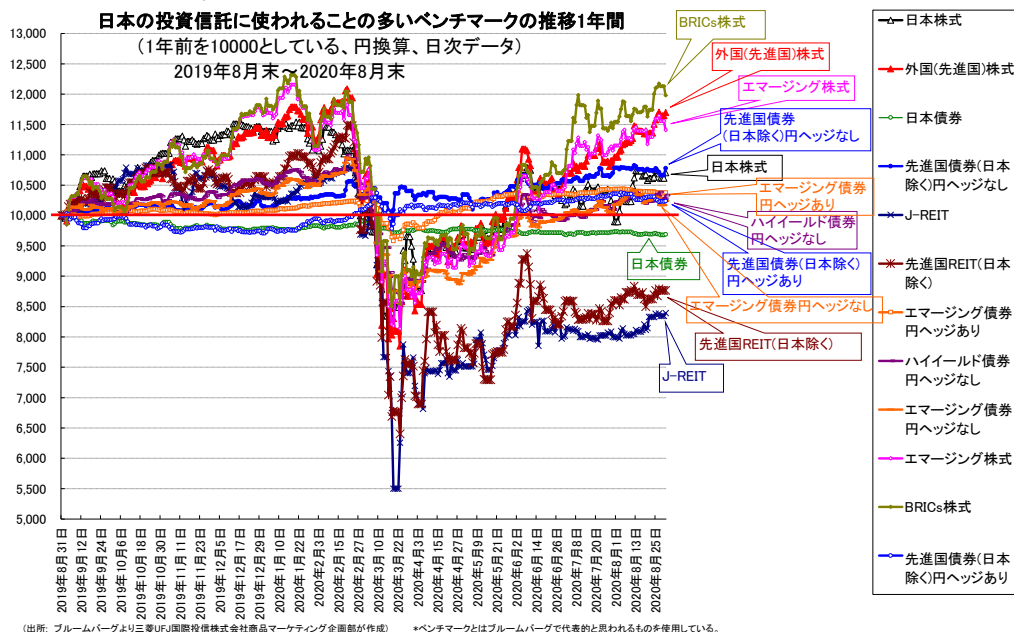
インデックス…TOPIXと米ドル(対円相場)、FTSE世界国債インデックス(日本含む、円換算・ヘッジなし)。

日本国内投信
月次・純設定
主要分類別

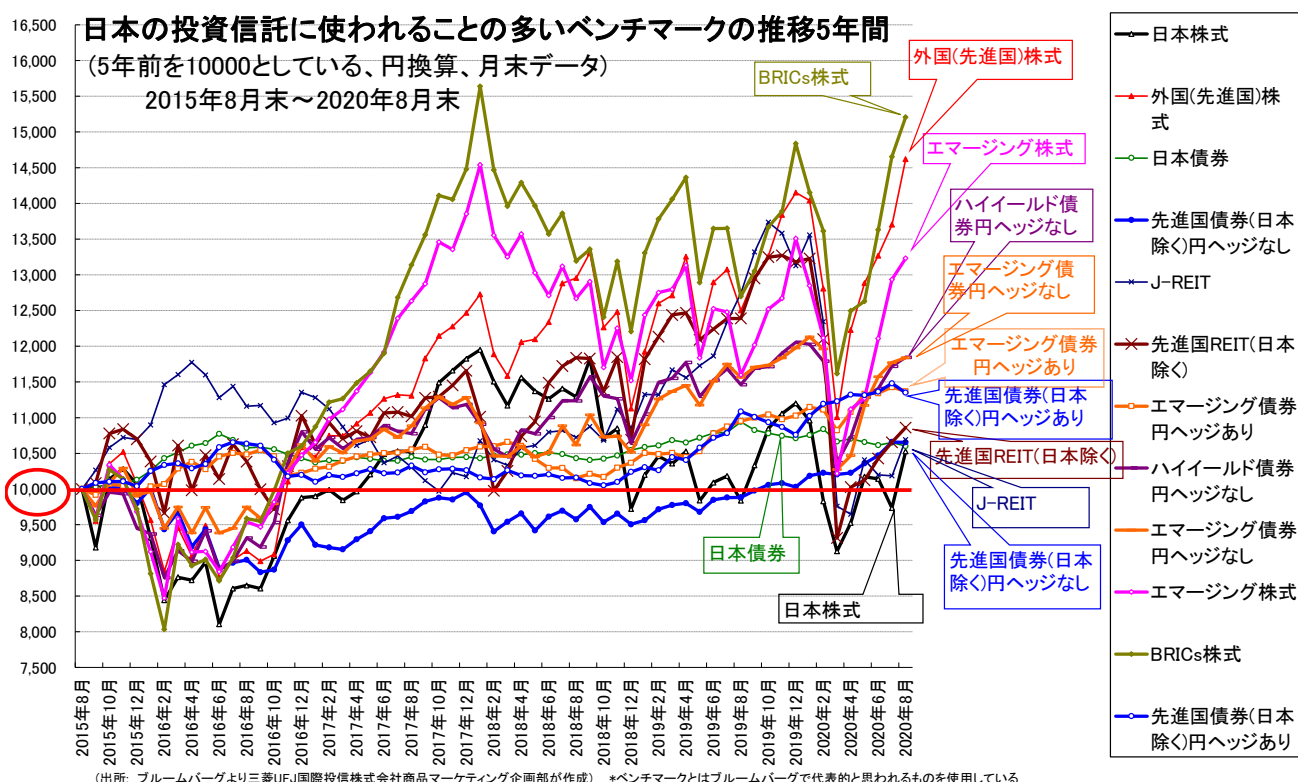


(出所:Ibbotson及びブルームバーグより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

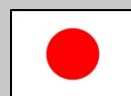
純設定とパフォーマンスの関係はどうか？ 日本の投信に使われる事の多いベンチマークのパフォーマンス推移を見た所、下記の通り、2020年8月末までの1年間のパフォーマンスで好い順に、BRICs株式、先進国株式、エマージング株式、先進国債券円ヘッジなし、日本株式、エマージング債券円ヘッジあり、となっている(*グラフは1年前を10000としている、円換算、日次データ)。



下記グラフは5年のパフォーマンスだ。好い順に、BRICs株式、先進国株式、エマージング株式、ハイイルド債券、エマージング債券、先進国債券となっている(*グラフは5年前を10000としている、円換算、月末データ)。先進国株式は、下記グラフのベンチマークの中、2020年8月の1カ月では日本株に次いで2番目に良かったが、1年や5年でもBRICs株式に次いで2番目に良く、3年では最も好いパフォーマンスとなっている。



※1: NISA 向けファンド…



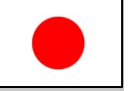
投資信託協会の言う「NISA 向けのファンド(*分配頻度が低いファンド、低コストのファンド、バランス型ファンド)」を参考にしながら(URL は下記参照)、2013 年 11 月末時点の契約型公募投信純資産が 1 兆円以上ある投信会社 17 社(*全 84 社の約 90%を占める)の株式投信(ETF を含む)で「NISA 向け」、「NISA 専用」、「NISA で選ぶ」、「NISA におすすめ」などと紹介されているファンド、それに加え、2013 年 4 月以降に設定された分配頻度が低いファンドやバランス型ファンドとしている。

日本証券業協会は「NISA 制度の利用者にとって、短期間に金融商品の買換え(乗換え)を行う又は分配金再投資型の公募株式投資信託につき高い頻度で分配金の支払を受けるといった投資手法等は NISA 制度を十分に利用できない場合がある」(URL は下記参照)、投資信託協会は 2013 年 11 月 21 日に「『NISA』の普及・拡大に向けた投資信託商品に関する調査」の中で「NISA においては一般的に、投資未経験者層、或いは久々に投資を行う層を意識して、比較的风险を抑えた商品」と言っている(URL は下記参照)。

尚、2013 年 4 月以降と言うのは、NISA が含まれる税制改正(関連)法が 2013 年 3 月 30 日に成立・政省令公布されたため。また、単位型・限定追加型・年 1~2 回分配以外のファンド・DC・SMA・ミリオン(従業員積立投資プラン)を含めていない。ただ、同じシリーズが該当している場合は年 1~2 回以外を含めている。しかし、通貨選択型については、年 1~2 回以外を除いている(*マネー・プールは年 1~2 回でも除いている)。こうした「NISA 向けファンド」を抽出した所、2020 年 8 月 31 日時点で 2460 本となった。

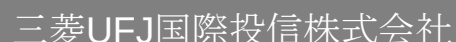
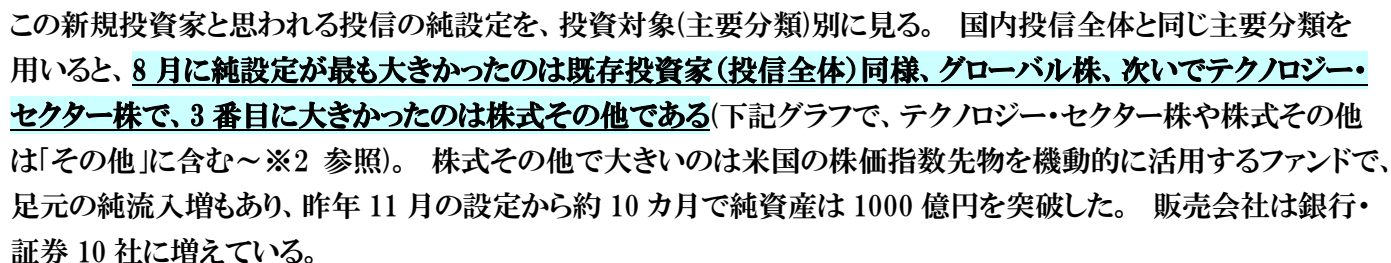
以下、参考 URL である。金融庁「つみたて NISA の対象商品」…「<https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/about/tsumitate/target/index.html>」、2014 年 1 月 8 日付投資信託協会メールマガジン「NISA 向けのファンドって?」…「<https://www.toushin.or.jp/mailmag/backnumber/>」、2019 年 4 月 26 日付日本証券業協会「NISA 制度の口座開設及び勧誘並びに販売時等における留意事項について(ガイドライン)」…「<http://www.jsda.or.jp/anshin/oshirase/files/nisaguideline.pdf>」、2013 年 11 月 21 日付投資信託協会「『NISA』の普及・拡大に向けた投資信託商品に関する調査」…「<http://www.toushin.or.jp/topics/2013/10055/>」、つみたて NISA の要件は 2017 年 4 月 24 日付日本版 ISA の道 その 179「積立 NISA の適格投信は全体の 1%以下でインデックス・ファンドばかり。これを米国に当てはめると、全体の 1.6%でアクティブ・ファンドが半分超に!」…「https://www.am.mufg.jp/text/oshirase_170424.pdf」。

※2: 主要分類…



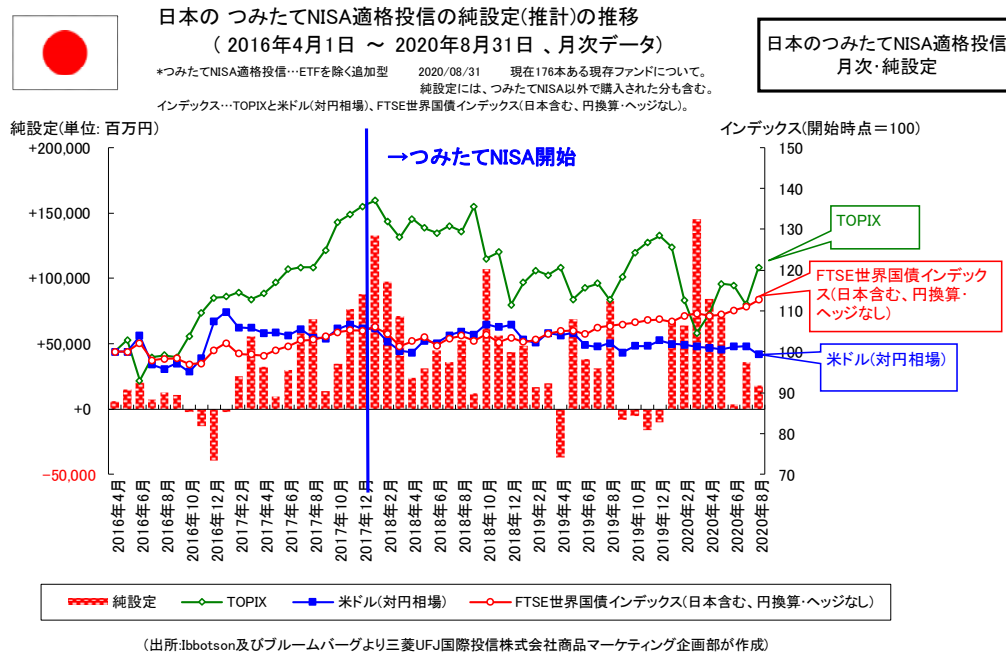
モーニングスター分類で 2019 年 12 月末の純資産の大きい上位 5 分類である。グローバル株は、2018 年 11 月 1 日のグローバル分類の変更でグローバル大型株及びグローバル中小型株と分かれた為、グラフでは、従来通りの「グローバル株」として合算する。また、アセットアロケーション型は、「アセットアロケーション慎重型」、「アセットアロケーション柔軟型」、「アセットアロケーション標準型」、「アセットアロケーション積極型」、「アセットアロケーションその他」を合算。米国大型グロース株、CB、テクノロジー・セクター株、公益セクター株、通信株、日本債などは「その他」に含む。

次に新規投資家を示す NISA 向けファンドの純設定を見る。最新 2020 年 8 月は+2560 億円と、2 年 5 カ月ぶりの大きな純流入となった前月 7 月 (+4938 億円)から鈍化も、2 カ月連続の純流入(*NISA 向けファンド…前述※1 参照)。

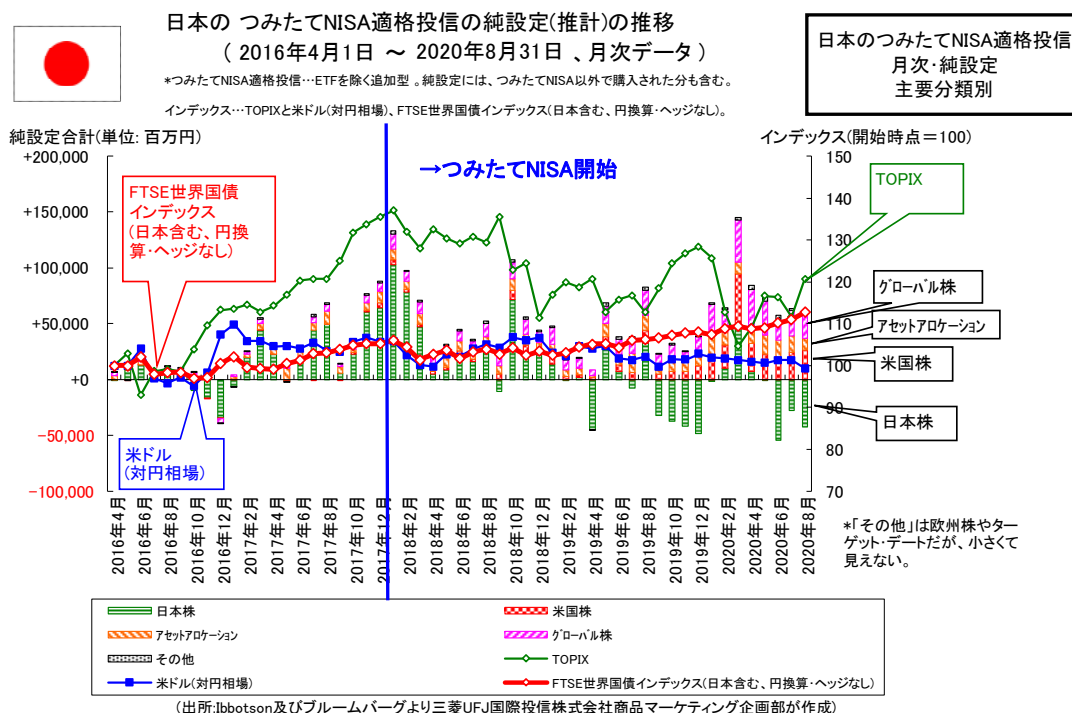


＜つみたて NISA のフロー～つみたて NISA 投資家(つみたて NISA 適格投信)は米国株とグローバル株)～＞

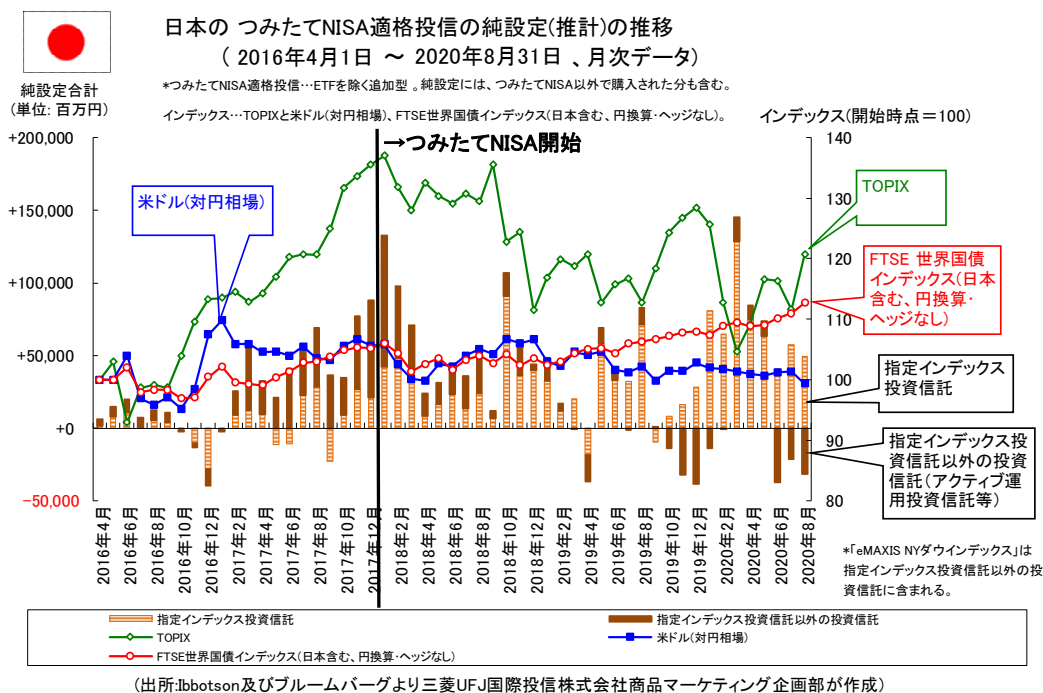
最後に、つみたて NISA 適格投信を使い、つみたて NISA 投資家の純設定を見る(金融庁「つみたて NISA の対象商品」及びつみたて NISA の要件は 2017 年 4 月 24 日付日本版 ISA の道 その 179～後述[参考ホームページ]参照)。 つみたて NISA 適格投信であり、つみたて NISA 以外で購入された分を含む(ETF を除く)が、分散・積立投資の資金動向を示すものとも思われる。 このつみたて NISA 投資家の投信純設定は、2020 年 8 月に+180 億円と前月 7 月の+355 億円から半減も 8 カ月連続の純流入となった。



投資対象別で見る。 純設定の大きかったのは 8 月も引き続き米国株とグローバル株だった。 一方で日本株は投信全体(既存投資家)同様に純流出が続いている。



つみたて NISA で指定インデックスの拡充が要望されている。そこで純設定を指定インデックス投資信託とそれ以外で見ると、2020 年 8 月に指定インデックス投資信託は約+494 億円と前月 7 月の+574 億円から鈍化も 10 カ月連続の純流入となった。 一方、指定インデックス投資信託以外の投資信託は-314 億円と 3 カ月連続の純流出だった。



(出所: Ibbotson 及び ブルームバーグより三菱UFJ国際投信株式会社商品マーケティング企画部が作成)

以上、既存投資家(投信全体)、新規投資家(NISA 向けファンド)、つみたて NISA 投資家(つみたて NISA 適格投信)の投信フローに見てきた。NISA では若い世代を中心とした新たな投資家層の拡大が進展、商品の国際化、それに伴い環境整備も進む。その NISA において、何が買われたか？ また、投資の初心者や若い世代を中心に多い「**どの商品を購入してよいかわからない**」(2020 年 2 月 13 日付投資信託協会アンケート～後述[参考ホームページ]②参照)にも参考になったら幸いである。

以 上

[参考ホームページ]

- ①2020 年 9 月 16 日付日本証券業協会「令和 3 年度税制改正に関する要望」…「<https://www.jsda.or.jp/about/teigen/zeisei/20200915094451.html>」、
日本証券業協会の過去の税制改正要望…「<https://www.jsda.or.jp/about/teigen/zeisei/index.html>」、
2020 年 1 月 14 日付日本版 ISA の道 その 292「謎の新 NISA(2 階建て NISA)を理解～つみたて NISA 投資家(つみたて NISA 適格投信)、既存投資家(投信全体)、そして、新規投資家(NISA 向けファンド)の投信フロー～」…「https://www.am.mufg.jp/text/oshirase_200114.pdf」、
金融庁「つみたて NISA の対象商品」…「<https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/about/tsumitate/target/index.html>」、
2020 年 8 月 19 日付年金積立金管理運用独立行政法人/GPIF「2019 年度 ESG 活動報告」…
「<https://www.gpif.go.jp/investment/esg/2019esg.html>」、
MSCI ジャパン ESG セレクト・リーダーズ指数…「<https://www.msci.com/msci-japan-esg-select-leaders-index-jp>」、
MSCI 日本株女性活躍指数…「<https://www.msci.com/msci-japan-empowering-women-index-jp>」、
FTSE Blossom Japan Index…「file:///C:/Users/%E5%81%A5%E6%B2%BB/AppData/Local/Temp/FBLMJPNJP_20200831.pdf」、

2020年8月13日付日本版ISAの道 その313「グローバル ESG ファンドが新規設定額史上2位!~NISAで7月に投資されたのは? 既存投資家(投信全体)も新規投資家(NISA 向けファンド)も、つみたて NISA 投資家(つみたて NISA 適格投信)も、グローバル株人気!(含むグローバル ESG ファンド)~」…

「https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_200813_1.pdf」、

2020年7月20日付日本版ISAの道 その311「『資産運用業高度化プロGRESSレポート2020』~日本のパフォーマンスとファンド数と専用ファンド、欧州のプロダクトガバナンス規制、米国のインベストメント・デューティ・レギュレーション(DOLのESG規制)~」… https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_200720.pdf」、

2019年9月9日付日本版ISAの道 その279「金融庁の『金融行政のこれまでの実践と今後の方針』と税制改正要望には共にNISA 恒久化! そのNISA でどの様なものに投資されてきたか~既存投資家(投信全体)、新規投資家(NISA 向けファンド)、そして、つみたて NISA 適格投信の投信フロー~」…「https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_190909.pdf」、

2020年8月31日付金融庁「令和2事務年度金融行政方針~コロナと戦い、コロナ後の新しい社会を築く~」…

「<https://www.fsa.go.jp/news/r2/200831.pdf>」(行政方針(別冊)補足資料…「https://www.fsa.go.jp/news/r2/200831_supplement.pdf」)、

2019年12月12日の与党「令和2年度税制改正大綱」…「<https://www.jimin.jp/news/policy/140786.html>」、

2019年12月20日閣議決定の財務省「令和2年度税制改正の大綱」…

「https://www.mof.go.jp/tax_policy/tax_reform/outline/fy2020/20191220taikou.pdf」及び

「令和2年度税制改正の大綱の概要」…「https://www.mof.go.jp/tax_policy/tax_reform/outline/fy2020/02taikou_gaiyou.pdf」。

②2020年4月26日付日本証券業協会「NISA 制度の口座開設及び勧誘並びに販売時等における留意事項について(ガイドライン)」…「<http://www.jsda.or.jp/anshin/oshirase/files/nisaguideline.pdf>」、

2020年7月10日付日本経済新聞電子版「コロナ関連のイノベーション銘柄 テーマ型投信で投資アフターコロナの投信選び(3)」…「<https://r.nikkei.com/article/DGXMZO61079300S0A700C2000000?type=my#AAUAgaEMA>」、

2020年8月4日付日本経済新聞電子版「歴代の大型設定ファンド、資金流入は続かず 投信ランキング」…

「<https://www.nikkei.com/article/DGXMZO62126590R30C20A7000000/>」、

2020年7月7日付モーニングスター「アフターコロナを見据えたファンドが続々、既存テクノロジーファンドも人気再燃」…「https://www.morningstar.co.jp/market/2020/0707/fund_00897.html」、

金融庁「つみたて NISA の対象商品」…「<https://www.fsa.go.jp/policy/nisa2/about/tsumitate/target/index.html>」、

つみたて NISA の要件は2017年4月24日付日本版ISAの道 その179「積立 NISA の適格投信は全体の1%以下でインデックス・ファンドばかり。これを米国に当てはめると、全体の1.6%でアクティブ・ファンドが半分超に!」…

「https://www.am-mufg.jp/text/oshirase_170424.pdf」、

2020年2月13日付投資信託協会「投資信託に関するアンケート調査結果-2019年」…

「<https://www.toushin.or.jp/statistics/report/research2019/>」。

③2020年9月20日付日本経済新聞朝刊「日本の個人マネー、世界株投信に1.6兆円流入

1~8月 海外志向に」…「<https://r.nikkei.com/article/DGKKZO64092100Z10C20A9MM8000?type=my#AAUAgaAAMA>」、

2020年9月20日付日本経済新聞電子版「資金流入続く外国株投信 国内株投信は1年で1兆円減」…

「<https://r.nikkei.com/article/DGXMZO63929830W0A910C2000000?type=my#AAUAgaAAMA>」、

2020年9月15日付モーニングスター「投資成績に悲観的な日本の投資家、グローバルで年平均10%超に対し6%の回答」…「https://www.morningstar.co.jp/market/2020/0915/fund_00990.html」。

略称について…日本証券経済研究所の証券年表の「略称一覧~ <http://www.jsri.or.jp/chronology/search/help.html>」を参考に、日本証券業協会を「日証協」、投資信託協会を「投信協会」、全国証券取引所協議会を「全取協」と略称している。

三菱UFJ国際投信【投信調査コラム】日本版ISAの道 バックナンバー…

「 <https://www.am.mufg.jp/market/report/investigate.html> 」、

「 <https://www.am.mufg.jp/smp/market/report/investigate.html> 」

～Google等で「投信調査コラム」もしくは「日本版ISAの道」と検索～

本資料に関してご留意頂きたい事項

- 当資料は日本版ISA(少額投資非課税制度、愛称「NISA/ニーサ」)に関する考え方や情報提供を目的として、三菱UFJ国際投信が作成したものです。当資料は投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 当資料に示す意見等は、特に断りのない限り当資料作成日現在の筆者の見解です。
- 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。
- 投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
- 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- 投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。
- 投資信託は、ご購入時・保有時・ご換金時に手数料等の費用をご負担いただく場合があります。

本資料中で使用している指数について

- ・TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は東京証券取引所に帰属します。
- ・FTSE世界国債インデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。
- ・「日経平均株価」及び「日経平均トータルリターン・インデックス」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。
- ・「MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数」及び「MSCI日本株女性活躍指数」に対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。
- ・FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。“FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとします。FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。